

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：平成 30 年 4 月 12 日 (木) ～ 平成 30 年 7 月 26 日 (木)

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
平成 30 年 4 月 12 日 (木)	9 : 00～9 : 30		開講式・リエンション		
	9 : 30～12 : 30 (3)	1. 職務の理解	1. 多様なサービスと介護職の仕事	河田 輝子 介護支援専門員	
	13 : 30～16 : 30 (3)	1. 職務の理解	2. キャリアパスの資格取得要件	梶川 純孝 社会福祉主事	
4 月 19 日 (木)	9 : 00～10 : 30 (1.5)	2. 介護における尊厳の保持・自立支援	3. 人権と尊厳を支える介護	村山 直希 社会福祉士	
	10 : 30～12:00 (1.5)	3. 介護の基本	1. 介護職の役割、専門性と他職種との連携	飯村 和也 介護福祉士	
	13 : 00～14 : 30 (1.5)	3. 介護の基本	2. 介護職の職業倫理	飯村 和也 介護福祉士	
	14 : 30～16 : 00 (1.5)	4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	1. 介護保険制度等	椎名 早苗 介護支援専門員	
4 月 26 日 (木)	9 : 00～10 : 30 (1.5)	5. 介護におけるコミュニケーション技術	1. 介護におけるコミュニケーション	小松澤 雅美 介護福祉士	
	10 : 30～12:00 (1.5)	5. 介護におけるコミュニケーション技術	2. 介護におけるチームのコミュニケーション	小松澤 雅美 介護福祉士	
	13 : 00～14 : 30 (1.5)	6. 老化の理解	1. 老化に伴うところとからだの変化と日常	河田 輝子 看護師	
	14 : 30～16:00 (1.5)	6. 老化の理解	2. 高齢者と健康	河田 輝子 看護師	
5 月 10 日 (木)	9 : 00～12 : 00 (3)	7. 認知症の理解	1. 認知症を取り巻く状況	笠原 ちさと 社会福祉士	
	13 : 00～14 : 30 (1.5)	8. 障がいの理解	2. 障がいの医学的側面の基礎的知識	矢島 京子 看護師	
	14 : 30～16 : 00 (1.5)	8. 障がいの理解	3. 家族の心理の理解、かかわり支援の理解	宮本 静子 看護師	

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研修カリキュラム(2)

研修期間：平成 30 年 4 月 12 日 (木) ～ 平成 30 年 7 月 26 日 (木)

実施年月日 (曜日)	時間 (実時間数) ※1	科目	内容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備考
5 月 17 日 (木)	9 : 00～11 : 00 (2)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	1. 基本知識の学習	和田 宏一 社会福祉士	
	11 : 00～12 : 00 (1)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	2. 介護に関するこころのしくみの基礎的知識	河田 輝子 看護師	
	13 : 00～16 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	3. 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	河田 輝子 看護師	
5 月 24 日 (木)	9 : 00～12 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	4. 生活と支援技術	島田 雄介 坂本 卓巳 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00～17 : 00 (4)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	5. 快適な居住環境整備と介護	横山 玲 坂本 卓巳 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
5 月 31 日 (木)	9 : 00～12 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	6. 整容に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯村 和也 島田 雄介 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00～16 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	6. 整容に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯村 和也 島田 雄介 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
6 月 7 日 (木)	9 : 00～12 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	7. 移動に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	小松澤 雅美 坂本 卓巳 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00～17 : 00 (4)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	7. 移動に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	小松澤 雅美 坂本 卓巳 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
6 月 14 日 (木)	9 : 00～12 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	8. 食事に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	坂本 卓巳 小松澤 雅美 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00～16 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	8. 食事に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	坂本 卓巳 小松澤 雅美 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
6 月 21 日 (木)	9 : 00～12 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	9.入浴と清潔保持に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	畑 仁 飯村 和也 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00～16 : 00 (3)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	9.入浴と清潔保持に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	畑 仁 飯村 和也 介護福祉士	受講生 20 名に対して講師 1 名【演習有】

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (3)

研修期間：平成 30 年 4 月 12 日 (木) ～ 平成 30 年 7 月 26 日 (木)

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
6 月 28 日 (木)	9 : 00 ~ 12 : 00 (3)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	10. 排泄に関するころと からだのしくみと自立に向け た介護	島田 雄介 畑 仁 介護福祉士	受講生 20 名に 対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00 ~ 16 : 00 (3)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	10. 排泄に関するころと からだのしくみと自立に向け た介護	島田 雄介 畑 仁 介護福祉士	受講生 20 名に 対して講師 1 名【演習有】
7 月 5 日 (木)	9 : 00 ~ 12 : 00 (3)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	11. 睡眠に関するころと からだのしくみと自立に向け た介護	飯村 和也 横山 玲 介護福祉士	受講生 20 名に 対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00 ~ 16 : 00 (3)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	11. 睡眠に関するころと からだのしくみと自立に向け た介護	飯村 和也 横山 玲 介護福祉士	受講生 20 名に 対して講師 1 名【演習有】
7 月 12 日 (木)	9 : 00 ~ 12 : 00 (3)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	12. 死にゆく人に関するこ ころとからだのしくみと終末 期介護	河田 輝子 矢島 京子 看護師	
	13 : 00 ~ 16 : 00 (3)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	12. 死にゆく人に関するこ ころとからだのしくみと終末 期介護	河田 輝子 矢島 京子 看護師	
7 月 19 日 (木)	9 : 00 ~ 12 : 00 (3)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	13. 生活支援技術演習	畑 仁 小松澤 雅美 介護福祉士	受講生 20 名に 対して講師 1 名【演習有】
	13 : 00 ~ 17 : 00 (4)	9. ころとから だのしくみと 生活支援技術	13. 生活支援技術演習	畑 仁 小松澤 雅美 介護福祉士	受講生 20 名に 対して講師 1 名【演習有】
7 月 26 日 (木)	9 : 00 ~ 12 : 00 (3)	10. 振り返り	1. 振り返り	島田 雄介 介護福祉士	
	13 : 00 ~ 14 : 00 (1) 14 : 00 ~ 15 : 00 16 : 00 ~	10. 振り返り 修了試験 閉講式	1. 振り返り	島田 雄介 介護福祉士 河田 輝子 社会福祉主事	

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）